

沖縄市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表 (傍線赤文字部分は変更箇所)

変 更 後					変 更 前				
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項					4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項				
[1] 略					[1] 略				
[2] 具体的事業の内容					[2] 具体的事業の内容				
(1) 略					(1) 略				
(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業					(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 安慶田地区土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
<u>(2) ②へ移設</u>					○事業名 中の町地区土地区画整理事業	沖縄市	○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気を資源として積極的に活用し、街路事業や都市再生区画整理事業を活用し、B地区における都市計画街路、C地区における防災安全道路や区画道路の整理等、都市基盤整備について当該事業で整理を行い、地区の再生を目指した計画策定を行う。また、防災安全道路を地区内に配置することにより、コザゲート通りにおけるイベント時や休日のトランジットモール化に伴う、う回路として活用することで、まちのにぎわいと活性化を図る事業として位置付ける。	○支援措置 社会資本整備総合交付金(都市再生区画整理事業)	都市再生区画整理事業 の導入を想定し、地権者権利者の合意形成を図る
○事業名 山里第一地区市街地再開発事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 山里第一地区市街地再開発事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 音の回廊事業(こどもの国線、中央公園線他)	沖縄市	○位置付け 音楽によるまちづくりを推進するために、まちそのものの雰囲気を資源として積極的に活用	○支援措置 社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再		○事業名 音の回廊事業(こどもの国線、中央公園線他)	沖縄市	○位置付け 音楽によるまちづくりを推進するために、まちそのものの雰囲気を資源として積極的に活用	○支援措置 社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生	

<p>○内容 地方道路整備事業（こどもの国線、中央公園線他）</p> <p>○実施時期 H23～H26</p>		<p>することでまちの効果的な回遊性確保に資する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 ミュージックタウン拠点と沖縄こどもの国を結ぶ市道（中央公園線、こどもの国線、こどもの国北側線）において、光や音の出るストリートファニチャーや遊具等を設置し、歩いてみたくなる歩行空間づくりを行う。併せて、関連社会資本整備事業に位置付けられる動物園舎整備やこどもの国野外ステージの改修工事を行うことで、ミュージックタウンと連携したイベントの実施などにより相互間の回遊性を高める事を実現する上で必要である。</p>	<p>生事業 <u>（コリンザ地区）</u> と一体の関連社会資本整備事業）</p> <p>○実施時期 H23～H26</p>		<p>○内容 地方道路整備事業（こどもの国線、中央公園線他）</p> <p>○実施時期 H23～H26</p>		<p>することでまちの効果的な回遊性確保に資する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 ミュージックタウン拠点と沖縄こどもの国を結ぶ市道（中央公園線、こどもの国線、こどもの国北側線）において、光や音の出るストリートファニチャーや遊具等を設置し、歩いてみたくなる歩行空間づくりを行う。併せて、関連社会資本整備事業に位置付けられる動物園舎整備やこどもの国野外ステージの改修工事を行うことで、ミュージックタウンと連携したイベントの実施などにより相互間の回遊性を高める事を実現する上で必要である。</p>	<p>事業と一体の関連社会資本整備事業）</p> <p>○実施時期 H23～H26</p>	
<p>○事業名 音の回廊事業（中の町1号線、グランド通り線他）</p> <p>○内容 地方道路整備事業（中の町1号線、グランド通り線他）</p> <p>○実施時期 H22～H26</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置付け 音楽によるまちづくりを推進するために、まちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用することでまちの効果的な回遊性確保に資する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 ミュージックタウン拠点とコザ運動公園を結ぶ市道（市道中の町1号線、市道グランド通り線）において、光によるライトアップや音楽を感じさせる道路舗装等を行うことで、歩いてみたくなる歩行空間づくりを行う。 また、関連社会資本整備事業としてコザ運動公園内の野外ステージの改修工事を行うことにより、ミュージックタウン拠点と連携した音楽イベントを開催し、当該回廊が誘導路線となるように道路を整備することで、回遊性を高める事を実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業 <u>（コリンザ地区）</u> と一体の関連社会資本整備事業）</p> <p>○実施時期 H23～H26</p>		<p>○事業名 音の回廊事業（中の町1号線、グランド通り線他）</p> <p>○内容 地方道路整備事業（中の町1号線、グランド通り線他）</p> <p>○実施時期 H22～H26</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置付け 音楽によるまちづくりを推進するために、まちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用することでまちの効果的な回遊性確保に資する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 ミュージックタウン拠点とコザ運動公園を結ぶ市道（市道中の町1号線、市道グランド通り線）において、光によるライトアップや音楽を感じさせる道路舗装等を行うことで、歩いてみたくなる歩行空間づくりを行う。 また、関連社会資本整備事業としてコザ運動公園内の野外ステージの改修工事を行うことにより、ミュージックタウン拠点と連携した音楽イベントを開催し、当該回廊が誘導路線となるように道路を整備することで、回遊性を高める事を実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業と一体の関連社会資本整備事業）</p> <p>○実施時期 H23～H26</p>	

<p>○事業名 国道330号沿線景観整備事業</p> <p>○内容 交通ネットワーク基盤の整備拡充</p> <p>○実施時期 H23～H25</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置付け コザ十字路周辺の国道交差点改良事業に伴う残地利用と隣接商店街のファサード整備として国道 330 号の沿道景観整備を行うものであり、国道拡幅工事と一体となった景観整備事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 中心市街地における商業力の低下に伴い、市民生活や行政運営に支障をきたしている。このような市民生活環境の向上、まちの再活性化への対応が求められている現状を踏まえ、住民との協働により策定した土地利用計画を基に、銀天街入口のファサード整備を行うことにより、本市の中心市街地の再活性化、市民活力の向上を図ることは、だれもが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金 <u>(暮らし・にぎわい再生事業(コリンザ地区)と一体の効果促進事業)</u></p> <p>○実施時期 H23～H25</p>	<p>○事業名 国道330号沿線景観整備事業</p> <p>○内容 交通ネットワーク基盤の整備拡充</p> <p>○実施時期 H23～H25</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置付け コザ十字路周辺の国道交差点改良事業に伴う残地利用と隣接商店街のファサード整備として国道 330 号の沿道景観整備を行うものであり、国道拡幅工事と一体となった景観整備事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 中心市街地における商業力の低下に伴い、市民生活や行政運営に支障をきたしている。このような市民生活環境の向上、まちの再活性化への対応が求められている現状を踏まえ、住民との協働により策定した土地利用計画を基に、銀天街入口のファサード整備を行うことにより、本市の中心市街地の再活性化、市民活力の向上を図ることは、だれもが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金 <u>(道路事業(区画)と一体の効果促進事業)</u></p> <p>○実施時期 H23～H25</p>
--	------------	--	---	--	------------	--	---

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 都市公園事業(こどもの国公園) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中の町地区土地区画整理事業	沖縄市	○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用し、街路事業や <u>土地区画整理事業</u> を活用し、B地区における都市計画街路、C地区における防災安全道路や区画道路の整理等、都市基盤整備について当該事業で整理を行い、地区の再生を目指した計画策定を行う。また、防災安全道路を地区内に配置することにより、コザゲート通りにおけるイベント時	○支援措置 <u>①民間まちづくり活動促進事業</u> <u>②街路交通調査(土地区画整理事業調査)</u>	<u>土地区画整理事業</u> の導入を想定し、地権者権利者の合意形成を図る

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 都市公園事業(こどもの国公園) (略)	(略)	(略)	(略)	
		<u>(2) ①から移設</u>		

		<p>や休日のトランジットモール化に伴う、う回路として活用することで、まちのにぎわいと活性化を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 <u>土地区画整理事業</u>の施工を行うことにより、建物の老朽化・密集解消や商業景観形成、狭小幅員道路・行き止まり道路の解消により回遊性の向上を図るため必要である。</p>		
--	--	---	--	--

(3) 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 国道330号拡幅沿線土地利用計画策定業務</p> <p>○内容 交通ネットワーク基盤の整備拡充</p> <p>○実施時期 H21～<u>H22</u></p>	<p>沖縄市 (国・県)</p>	<p>○位置付け 安慶田土地区画整理事業の支援<u>をはじめ</u>、中心市街地エリア内における胡屋・コザ地区の既存商業区域の支援、回遊性の確保、主要幹線道路ネットワークの構築、道路景観の創出、公共交通基幹バス（TDM）などの施策展開に向け取り組みを実現化する事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 中心市街地における定住人口の空洞化、商業力の低下は、市民生活や行政運営に支障をきたしている。このような市民生活環境の向上、まちの再活性化への対応が求められている現状を踏まえ、住民との協働により土地利用計画を策定し、本市の中心市街地の再活性化、市民活力の向上を図ることは、だれもが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>		

--	--	--	--	--

(3) 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 国道330号拡幅沿線土地利用計画策定業務</p> <p>○内容 交通ネットワーク基盤の整備拡充</p> <p>○実施時期 H21～<u>H24</u></p>	<p>沖縄市 (国・県)</p>	<p>○位置付け 安慶田土地区画整理事業の支援、中心市街地エリア内における胡屋・コザ地区の既存商業区域の支援、回遊性回遊性の確保、本市本市主要幹線道路ネットワークの構築、道路景観の創出、公共交通基幹バス（TDM）などの施策展開に向け取り組みを実現化する事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 中心市街地における定住人口の空洞化、商業力の低下は、市民生活や行政運営に支障をきたしている。このような市民生活環境の向上、まちの再活性化への対応が求められている現状を踏まえ、住民との協働により土地利用計画を策定し、本市の中心市街地の再活性化、市民活力の向上を図ることは、だれもが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>		

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 コリンザ再生事業</p> <p>○内容 大型空き店舗の改修による都市福利施設の整備</p> <p>○実施時期 <u>H21～H26</u></p>	沖縄市	<p>○位置づけ コリンザ再生事業は、現在、市が区分所有している複合商業施設「コリンザ」をコンバージョンし、既存の市民小劇場「あしびなー」に加え、市民ニーズが高く、利便性の向上が求められている図書館を移転・整備することにより、中心市街地における都市福利施設の充実・強化を図る。併せて商業集積や雇用促進施設などの業務機能を強化することにより、中心市街地におけるビジネス拠点を形成する事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 特定中小商業集積施設であるコリンザ再生を行うコンバージョン事業や太陽光パネル設置による改修を行い、中心市街地の活性化に寄与する図書館等の都市福利施設の配置を行う事で当該施設の再生と、まちなかのにぎわいを創出するために必要である。</p>	<p>○支援措置</p> <p>① 中心市街地再活性化特別対策事業</p> <p>② 社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業(コリンザ地区)(計画コーディネート支援)</p> <p>③ 社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業(コリンザ地区))</p> <p>○実施時期</p> <p><u>①H26</u> <u>②H25</u> <u>③H26</u></p>	
<p><u>統合</u></p>				

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 コリンザ再生事業</p> <p>○内容 大型空き店舗の改修による都市福利施設の整備</p> <p>○実施時期 <u>H21～H24</u></p>	沖縄市	<p>○位置づけ コリンザ再生事業は、現在、市が区分所有している複合商業施設「コリンザ」をコンバージョンし、既存の市民小劇場「あしびなー」に加え、市民ニーズが高く、利便性の向上が求められている図書館を移転・整備することにより、中心市街地における都市福利施設の充実・強化を図る。併せて商業集積や雇用促進施設などの業務機能を強化することにより、中心市街地におけるビジネス拠点を形成する事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 特定中小商業集積施設であるコリンザ再生を行うコンバージョン事業や太陽光パネル設置による改修を行い、中心市街地の活性化に寄与する図書館等の都市福利施設の配置を行う事で当該施設の再生と、まちなかのにぎわいを創出するために必要である。</p>	<p>○支援措置</p> <p>中心市街地再活性化特別対策事業</p> <p>○実施時期 <u>H21～H24</u></p>	
<p>○事業名 コリンザ再生事業</p> <p>○内容 大型空き店舗の改修による都市福利施設の整備</p> <p>○実施時期 <u>H21～H24</u></p>	沖縄市	<p>○位置づけ コリンザ再生事業は、現在、市が区分所有している複合商業施設「コリンザ」をコンバージョンし、既存の市民小劇場「あしびなー」に加え、市民ニーズが高く、利便性の向上が求められている図書館を移転・整備することにより、中心市街地における都市福利施設の充実・強化を図る。併せて商業集積や雇用促進施設などの業務機能を強化することにより、中心市街地におけるビジネス拠点を形成する事業として位置付けている。</p>	<p>○支援措置</p> <p>社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業(計画コーディネート支援)</p> <p>○実施時期 <u>H23</u></p>	

H23～		る都市福利施設の充実と周辺商店街へのにぎわいの創出に寄与する施設として必要である。	<u>推進市町村交付金</u> ○実施時期 ①H23 ②H24 ③H25～H26
------	--	---	--

(2) ② (略)

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 コザ運動公園体育施設整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 <u>文化活動拠点施設改修事業</u> ○内容 市民会館改修 ○実施時期 H22～ <u>H30</u>	沖縄市	○位置づけ 都市福利施設である市民会館の館内設備の改修を実施する。これにより、中心市街地における文化拠点として整備する事業と位置付けている。 ○必要性 現在、老朽化した市民会館の館内設備の改修を行うことにより、文化拠点の強化を図り、新たな芸能公演やコンサート等の誘致を行うことで、周辺商店街への波及が期待でき、まちの回遊性を高めることに寄与することから、コザ文化の魅力を生かしたにぎわいづくりをするために必要である。	○支援措置 ①民生安定施設設置助成事業 ②特定防衛施設周辺整備交付金 ③ <u>沖縄振興特別推進市町村交付金</u> ○実施時期 ①H22～H24 ②H22～H24 ③H25～H26	
○事業名 コザ小学校校舎改築事業（特別教室） (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 (仮称) 社会福祉センター・男女共同参画センター建設事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
<u>(2) ①～移設</u>				

--	--	--	--	--

(2) ② (略)

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 コザ運動公園体育施設整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 <u>市民会館改修事業</u> ○内容 市民会館改修 ○実施時期 H22～ <u>H24</u>	沖縄市	○位置づけ 都市福利施設である市民会館の館内設備の改修と <u>低炭素化社会への対応として太陽光発電システム等の導入を検討</u> する。これにより、中心市街地における文化拠点として整備する事業と位置付けている。 ○必要性 現在、老朽化した市民会館の館内設備の改修を行うことにより、文化拠点の強化を図り、新たな芸能公演やコンサート等の誘致を行うことで、周辺商店街への波及が期待でき、まちの回遊性を高めることに寄与することから、コザ文化の魅力を生かしたにぎわいづくりをするために必要である。	○支援措置 民生安定施設設置助成事業 特定防衛施設周辺整備交付金 ○実施時期 H22～H24	
○事業名 コザ小学校校舎改築事業（特別教室） (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 (仮称) 社会福祉センター・男女共同参画センター建設事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 <u>沖縄市中心市街地就労等支援施設</u>	沖縄市	○位置づけ 雇用情勢の厳しい若年者等の就労支援をはじめ、子育てや高齢	○支援措置 緊急雇用創出事業（重点分	

					<p>○内容 中心市街地における子育て世帯・高齢者等の就労活動支援及び就労者に対する子育て支援施設</p> <p>○実施時期 H23～</p>	<p>者への支援等をワンストップで展開することにより、市民生活の安定・安心や地域経済の活性化を図る事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 中心市街地において就労支援および子育て支援施設を配置することにより、中心市街地における都市福祉施設の充実と周辺商店街へのにぎわいの創出に寄与する施設として必要である。</p>	<p>野)</p> <p>○実施時期 H23</p>	
--	--	--	--	--	---	---	---	--

(4) 略

(4) 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 山里第一地区市街地再開発事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地定住促進事業 ○内容 中心市街地の定住促進を図るため、家賃補助等を実施し、まちなか居住の促進を図る。 ○実施時期 H23～H26	沖縄市	○位置づけ まちなかにおける定住促進を行うことにより、既存ストックの活用と都市インフラ整備の負担軽減を図るとともに、コンパクトで住みやすいまちを実現するための事業として位置付けている。 ○必要性 まちなか居住の定住促進を図るために、中心市街地への転入を促進するため、インセンティブとして家賃補助等を行うことにより、住む人目線による良好な生活空間の創出を図る上で必要な事業である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（ <u>コリンザ地区</u> ）と一体の効果促進事業） ○実施時期 H23～H26	

(2) ②略

(3) 略

(4) 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 山里第一地区市街地再開発事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地定住促進事業 ○内容 中心市街地の定住促進を図るため、家賃補助等を実施し、まちなか居住の促進を図る。 ○実施時期 H23～H26	沖縄市	○位置づけ まちなかにおける定住促進を行うことにより、既存ストックの活用と都市インフラ整備の負担軽減を図るとともに、コンパクトで住みやすいまちを実現するための事業として位置付けている。 ○必要性 まちなか居住の定住促進を図るために、中心市街地への転入を促進するため、インセンティブとして家賃補助等を行うことにより、住む人目線による良好な生活空間の創出を図る上で必要な事業である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業と一体の効果促進事業） ○実施時期 H23～H26	

(2) ②略

(3) 略

(4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項
 [1] 略
 [2] 具体的事業の内容
 (1) 略
 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 胡屋地区リノベーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロムナードコンサート事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ミュージックタウン音市場事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ミュージックタウン推進事業（音のページェント事業） ○内容 沖縄市の地域資源である音楽を活かしたまちづくり事業 ○実施時期 H20～	沖縄市	○位置づけ ミュージックタウン音市場、音楽広場、ライブハウス及び商店街等において、本市の音楽によるまちづくりを発信する「音楽見本市」としてスタートし、 <u>H24年度からは沖縄の伝統音楽、民族芸能、民謡等にコンセプトを絞った音楽イベントとして開催。</u> 商店街等地域と連携したまちぐるみの音楽イベントとして、まちなかの効果的な回遊性をもたらす事業として位置付けている。 ○必要性 平成19年度に建設されたミュージックタウン音市場（音楽によるまちづくりの中核施設）を中心に、特色ある音楽・芸能イベントやストリートパフォーマンスの開催等によるまちの演出を図るものであり、音楽を通じたにぎわいづくりを推進する上で必要である。	○支援措置 <u>①中心市街地活性化ソフト事業</u> <u>②沖縄振興特別推進市町村交付金</u> ○実施時期 <u>①H22～H24</u> <u>②H25～H26</u>	

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項
 [1] 略
 [2] 具体的事業の内容
 (1) 略
 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 胡屋地区リノベーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロムナードコンサート事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ミュージックタウン音市場事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ミュージックタウン推進事業（音のページェント事業） ○内容 沖縄市の地域資源である音楽を活かしたまちづくり事業 ○実施時期 H20～	沖縄市	○位置づけ ミュージックタウン音市場、音楽広場、ライブハウス及び商店街等において、本市の音楽によるまちづくりを発信する「音楽見本市」として アーティストの発表の場を創出するとともに、若手アーティストと音楽事務所等の出会いの場を創出する。 商店街等地域と連携したまちぐるみの音楽イベントとして、まちなかの効果的な回遊性をもたらす事業として位置付けている。 ○必要性 平成19年度に建設されたミュージックタウン音市場（音楽によるまちづくりの中核施設）を中心に、特色ある音楽・芸能イベントやストリートパフォーマンスの開催等によるまちの演出を図るとともに、 ミュージシャンやプロデューサー、エンジニアなど音楽産業を支える人材の育成を行う ものであり、音楽を通じたにぎわいづくりを推進する上で必要である。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 H22～H26	

○事業名 ミュージックタウン推進事業(コンテンツプロデュース事業) (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 ミュージックタウン推進事業(コンテンツプロデュース事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 食とアートと交流の街づくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 食とアートと交流の街づくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 <u>商店街交流促進事業</u> ○内容 商店街等が実施する空き店舗活用事業に対する支援 ○実施時期 H19～	沖縄市・沖縄市工芸産業振興会・沖縄市シルバー人材センター・コザ商店街連合会	○位置付け 空き店舗などを地域活動の場として積極的に活用し、店舗の個性化・コンセプトの明確化を図る。さらには、商店街におけるコミュニティ(地域力)の再生を図る事業として位置付けられている。 ○必要性 商店街等が自ら中心市街地の空き店舗を活用して、商店街の組織力強化や中心市街地のにぎわい創出、コミュニティの再生等を促進し、本市産業の振興を図るとともに、商店街のシャッターを開ける呼び水効果を促し中心市街地の活性化を実現する上で必要である。	○支援措置 ① 中心市街地活性化ソフト事業 ② <u>社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業(コリンザ地区)と一体の効果促進事業)</u> ○実施時期 ① H22～ <u>H23</u> 、 <u>H25～H26</u> ② <u>H24</u>		○事業名 <u>商店街再生チャレンジショップ事業</u> ○内容 商店街等が実施する空き店舗活用事業に対する支援 ○実施時期 H19～	沖縄市・沖縄市工芸産業振興会・沖縄市シルバー人材センター・コザ商店街連合会	○位置付け 空き店舗などを地域活動の場として積極的に活用し、店舗の個性化・コンセプトの明確化を図る。さらには、商店街におけるコミュニティ(地域力)の再生を図る事業として位置付けられている。 ○必要性 商店街等が自ら中心市街地の空き店舗を活用して、商店街の組織力強化や中心市街地のにぎわい創出、コミュニティの再生等を促進し、本市産業の振興を図るとともに、商店街のシャッターを開ける呼び水効果を促し中心市街地の活性化を実現する上で必要である。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 H26	
○事業名 <u>商店街再生チャレンジショップ事業</u> ○内容 <u>商店街の空き店舗への出店に係る支援</u> ○実施時期 <u>H25～</u>	<u>沖縄市</u>	○位置づけ <u>市と商店街等が協働して空き店舗対策を実施することにより、商店街の組織力を強化し商店街の活力を高めるとともに、中心市街地の賑わい創出など、中心市街地の活性化を図る事業として位置付けている。</u> ○必要性 <u>商店街等の空き店舗を活用して営業を開始する事業者に対し支援を行うものであり、商店街の活性化及び中心市街地の賑わい創出を図る上で必要である。</u>	○支援措置 <u>中心市街地活性化ソフト事業</u> ○実施時期 <u>H26</u>		<u>新規追加</u>				
○事業名 商店街賑わい創出事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 商店街賑わい創出事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 銀天街まつり (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 銀天街まつり (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 沖縄市ファッションタウン 推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 沖縄市ファッションタウン 推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 エイサーのまち推進事業 ○内容 伝統芸能文化であるエイサーを積極活用したまちづくり事業の展開 ○実施時期 H19～	沖縄市	○位置付け 「エイサーのまち沖縄市」として地域資源である伝統文化のエイサーを積極的に活用し、イベントの実施体制・計画等の効果的なあり方を図るとともに次世代の育成に結びつけるなど、エイサーによるまちづくりを推進するための事業として位置付けている。 ○必要性 沖縄市の地域資源であるエイサーを活用したまちづくりの機運が高まっており、具現化に向けた取り組みが求められている。エイサー振興計画による計画的な事業展開やエイサーを活かした商品開発・観光ツアーを展開し中心市街地を震源地としてまち全体のにぎわいづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 ①中心市街地活性化ソフト事業 ②社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業(コリンザ地区)と一体の効果促進事業) ③沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 ①H22～H23 ②H24 ③H25～H26		○事業名 エイサーのまち推進事業 ○内容 伝統芸能文化であるエイサーを積極活用したまちづくり事業の展開 ○実施時期 H19～	沖縄市	○位置付け 「エイサーのまち沖縄市」として地域資源である伝統文化のエイサーを積極的に活用し、イベントの実施体制・計画等の効果的なあり方を図るとともに次世代の育成に結びつけるなど、エイサーによるまちづくりを推進するための事業として位置付けている。 ○必要性 沖縄市の地域資源であるエイサーを活用したまちづくりの機運が高まっており、具現化に向けた取り組みが求められている。エイサー振興計画による計画的な事業展開やエイサーを活かした商品開発・観光ツアーを展開し中心市街地を震源地としてまち全体のにぎわいづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 H22～H26	
○事業名 沖縄全島エイサーまつり (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 沖縄全島エイサーまつり (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ピースフルラブ・ロックフェスティバル (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 ピースフルラブ・ロックフェスティバル (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄国際カーニバル (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 沖縄国際カーニバル (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 工芸による街づくり事業 ○内容 地域ブランドの創出、人材育成 ○実施時期 H12～	沖縄市・沖縄市工芸フェア実行委員会 沖縄市工芸産業振興会	○位置づけ 工芸産業振興会及び沖縄市工芸フェア実行委員会は、「沖縄市工芸による街づくり事業」を推進する一環として、工芸産業の振興に関する情報発信及び工芸作品の作り手と使う人との交流の場を提供することにより、工芸に対する市民の意識啓発や工芸従事者の生産意欲の高揚、販路拡充に向けた積極的な事業展開を図ることを目的としている。	○支援措置 ①中心市街地活性化ソフト事業 ②沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 ①H22～H23 ②H24～H26		○事業名 工芸による街づくり事業 ○内容 地域ブランドの創出、人材育成 ○実施時期 H12～	沖縄市・沖縄市工芸フェア実行委員会	○位置づけ 実行委員会は、「沖縄市工芸による街づくり事業」を推進する一環として、工芸産業の振興に関する情報発信及び工芸作品の作り手と使う人との交流の場を提供することにより、工芸に対する市民の意識啓発や工芸従事者の生産意欲の高揚、販路拡充に向けた積極的な事業展開を図ることを目的としている。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 H22～H26	

		<p>○必要性</p> <p>沖縄市が、平成12年度より推進している「沖縄市工芸による街づくり事業」のなかで、本市の伝統工芸「知花花織」の復興事業の成果PRの場として重要であり、沖縄市工芸コンテストでは市内県内から多くの工芸品が出品され、若手工芸家らの登竜門としてのステータスを築きつつある。また、県内外へ広く発信し参加を呼び掛け、異業種間交流による切磋琢磨を通し、更なる技術高揚や市内の工芸従事者の生産意欲の高揚に繋げるにより、工芸産業の振興及び地域振興へ大きく寄与する事業として必要である。</p>							
<p>○事業名</p> <p>中心市街地活性化支援事業</p> <p>○内容</p> <p><u>中心市街地活性化支援員</u>の導入 コザ講座（商人塾・創業塾）の開催</p> <p>○実施時期</p> <p>H20～</p>	沖縄市	<p>○位置付け</p> <p>商店街に不足している機能として、活性化対策を展開・実施・支援する人材があげられる。そのような中、商店街の組織力強化とともに店舗の個性化。コンセプトの明確化を図りながら活用・実践の場を伴う人材育成につなげていく事業として位置付けている。</p> <p>○必要性</p> <p>中心商店街は、中小零細企業が多く、商店街の経営基盤も脆弱なものとなっていることから、市と商店街との調整役を担う<u>中心市街地活性化支援員</u>を導入し、各商店街が抱える課題解決に向けた指導助言を行うと共に、戦略事業の展開・実施・支援を行ない、商店街の賑わいづくり、地域活性化のための人づくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置</p> <p>中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期</p> <p>H23～H26</p>						
<p>○事業名</p> <p>沖縄市戦後文化資料等展示事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)						
<p>○事業名</p> <p>中心市街地活性化支援事業</p> <p>○内容</p> <p><u>タウンマネージャ</u>の導入 コザ講座（商人塾・創業塾）の開催</p> <p>○実施時期</p> <p>H20～</p>	沖縄市	<p>○位置付け</p> <p>商店街に不足している機能として、活性化対策を展開・実施・支援する人材があげられる。そのような中、商店街の組織力強化とともに店舗の個性化。コンセプトの明確化を図りながら活用・実践の場を伴う人材育成につなげていく事業として位置付けている。</p> <p>○必要性</p> <p>中心商店街は、中小零細企業が多く、商店街の経営基盤も脆弱なものとなっていることから、市と商店街との調整役を担う<u>タウンマネージャ</u>を導入し、各商店街が抱える課題解決に向けた指導助言を行うと共に、戦略事業の展開・実施・支援を行ない、商店街の賑わいづくり、地域活性化のための人づくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置</p> <p>中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期</p> <p>H23～H26</p>						
<p>○事業名</p> <p>沖縄市戦後文化資料等展示事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)						

○事業名 こどものまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 こどものまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロムナードコンサート支 援事業 ○内容 音楽によるまちづくりをP Rする ため沖縄商工会議所が実施 するコンサート事業を支援 する。 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 沖縄市の地域資源である音楽 文化を活用した中心市街地にお けるまちなかコンサートを開催 し、地域の認知度を高めコザへの 誘実を促し、地域の活性化と文化 力向上のための事業として位置 付けられている。 ○必要性 沖縄市の小・中・高校の吹奏楽 については、コンクールにおいて 全国大会へ出場するなど非常に レベルが高い。また、中心市街地 には、ライブハウス等が多数存在 し、本市出身のミュージシャンが 活躍している。このような地域資 源を最大限活かし、プロムナード コンサート事業を実施し、中心市 街地の商店街等の活性化とにぎ わいの創出、音楽に係る人材育 成、音楽文化の振興を図るため に必要である。	○支援措置 中心市街地活 性化ソフト事 業 ○実施時期 H23～H26		○事業名 プロムナードコンサート支 援事業 ○内容 音楽によるまちづくりをP Rする ため沖縄商工会議所が実施 するコンサート事業を支援 する。 ○実施時期 H23～ H26	沖縄市	○位置付け 沖縄市の地域資源である音楽 文化を活用した中心市街地にお けるまちなかコンサートを開催 し、地域の認知度を高めコザへの 誘実を促し、地域の活性化と文化 力向上のための事業として位置 付けられている。 ○必要性 沖縄市の小・中・高校の吹奏楽 については、コンクールにおいて 全国大会へ出場するなど非常に レベルが高い。また、中心市街地 には、ライブハウス等が多数存在 し、本市出身のミュージシャンが 活躍している。このような地域資 源を最大限活かし、プロムナード コンサート事業を実施し、中心市 街地の商店街等の活性化とにぎ わいの創出、音楽に係る人材育 成、音楽文化の振興を図るため に必要である。	○支援措置 中心市街地活 性化ソフト事 業 ○実施時期 H23～H26	
○事業名 中心市街地駐車場利用促進 事業 ○内容 中心商店街における駐車場 利用促 進のために一定時間利用券 を配付する事業 ○実施時期 H23～ H26	沖縄市	○位置付け 中心市街地における商業機能 の再生を目指すとともに、中心市 街地における民間駐車場の利用 促進を図り、商店街のにぎわい創 出に寄与する事業として位置付 けている。 ○必要性 中心市街地に誘実を図るため、 商店街利用者を対象として一定 時間の無料利用券を配布し、民間 駐車場の利用を促すことにより、 商店街のにぎわい創出と商店街 周辺に駐車場が多くあることを 広く認知させるために必要であ る。	○支援措置 ①中心市街地活 性化ソフト事 業 ②社会資本整備 総合交付金(暮 らし・にぎわい 再生事業(コリ ンザ地区)と一 体の効果促進事 業) ○実施時期 ①H23、H25～H26 ②H24		○事業名 中心市街地駐車場利用促進 事業 ○内容 中心商店街における駐車場 利用促 進のために一定時間利用券 を配付する事業 ○実施時期 H23	沖縄市	○位置付け 中心市街地における商業機能 の再生を目指すとともに、中心市 街地における民間駐車場の利用 促進を図り、商店街のにぎわい創 出に寄与する事業として位置付 けている。 ○必要性 中心市街地に誘実を図るため、 商店街利用者を対象として一定 時間の無料利用券を配布し、民間 駐車場の利用を促すことにより、 商店街のにぎわい創出と商店街 周辺に駐車場が多くあることを 広く認知させるために必要であ る。	○支援措置 中心市街地活 性化ソフト事 業 ○実施時期 H23	
○事業名 沖縄市中心市街地産業集積 支援事業	沖縄市	○位置付け 中心市街地における雇用創出 および産業振興を図ることを目 的とし、それによる周辺地域への	○支援措置 ①中心市街地活 性化ソフト事 業		○事業名 沖縄市中心市街地産業集積 支援事業	沖縄市	○位置付け 中心市街地における雇用創出 および産業振興を図ることを目 的とし、それによる周辺地域への	○支援措置 中心市街地活 性化ソフト事 業	

<p>○内容 中心市街地への産業集積を図るため開業に要する設備等に対し補助を行う</p> <p>○実施時期 H23～</p>		<p>波及効果とにぎわいを創出する事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、中心市街地に産業集積を図ることにより、まちなぎわい創出と中心市街地の再生を行うための事業として必要である。</p>	<p>②社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（コリンザ地区）と一体の効果促進事業）</p> <p>○実施時期 ①H23、H25～H26 ②H24</p>		<p>○内容 中心市街地への産業集積を図るため民間施設貸借補助や集積支援補助を行う</p> <p>○実施時期 H23～</p>		<p>波及効果とにぎわいを創出する事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、中心市街地に産業集積を図ることにより、まちなぎわい創出と中心市街地の再生を行うための事業として必要である。</p>	<p>○実施時期 H23～H26</p>	
<p>○事業名 自主文化事業(芸能公演事業支援) (略)</p>	(略)	(略)	(略)		<p>○事業名 自主文化事業(芸能公演事業支援) (略)</p>	(略)	(略)	(略)	
<p>○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業</p> <p>○内容 ミュージックタウンとこどもの国、コザ運動公園の回遊性を高めるための循環バス事業</p> <p>○実施時期 H23～</p>	沖縄市	<p>○位置付け 中心市街地の中心拠点となる胡屋地区において、コザ運動公園、市民会館、こどもの国及びミュージックタウンを結ぶ交通機能として、循環バス有料化・無料化および運行主体の検討を含めた実証実験を行い、中心部の回遊性を高める事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 循環バスには、沖縄市の中心地の飲食店やライブハウスなどの情報提供及びこどもの国の琉球弧の動物の資料展示やエイサーパナーの展示など本市の持つ地域文化・芸能等の魅力を発信し、来街者・市民に対する情報発信機能と中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（コリンザ地区）と一体の効果促進事業）</p> <p>○実施時期 H23～H26</p>		<p>○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業</p> <p>○内容 ミュージックタウンとこどもの国、コザ運動公園の回遊性を高めるための循環バス事業</p> <p>○実施時期 H23～</p>	沖縄市	<p>○位置付け 中心市街地の中心拠点となる胡屋地区において、コザ運動公園、市民会館、こどもの国及びミュージックタウンを結ぶ交通機能として、循環バス有料化・無料化および運行主体の検討を含めた実証実験を行い、中心部の回遊性を高める事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 循環バスには、沖縄市の中心地の飲食店やライブハウスなどの情報提供及びこどもの国の琉球弧の動物の資料展示やエイサーパナーの展示など本市の持つ地域文化・芸能等の魅力を発信し、来街者・市民に対する情報発信機能と中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業と一体の効果促進事業）</p> <p>○実施時期 H23～H26</p>	
<p>○事業名 胡屋地区商店街商業環境整備事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)		<p>○事業名 胡屋地区商店街商業環境整備事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	
<p>○事業名 沖縄市中心市街地活性化協議会事務局支援事業</p>	NPO法人コザまち社中	<p>○位置付け 中心市街地活性化協議会にタウンマネージャーを配置することにより、関連機関との意見調整</p>	<p>○支援措置 ①戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補</p>		<p>○事業名 沖縄市中心市街地活性化協議会事務局支援事業</p>	NPO法人コザまち社中	<p>○位置付け 中心市街地活性化協議会にタウンマネージャーを配置することにより、関連機関との意見調整</p>	<p>○支援措置 戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助</p>	

<p>○内容 中心市街地活性化協議会にタウンマネージャーを配置し、関係機関との意見調整や商店街等への支援、まちの担い手育成支援等を実施</p> <p>○実施時期 H24～</p>		<p>をはじめ、中心市街地商店街等への支援、まちづくり会社の設立支援、テナントミックスやエリアマネジメント等の調査研究、人材育成等を実施し、中心市街地活性化協議会を中心とした活性化事業の円滑な推進を図るための事業として位置づけている。</p> <p>○必要性 中心市街地においては、様々な主体が中心となって活性化事業を展開し、賑わい創出を図っているところである。今後は更に効果的な賑わいの創出を図るため、テナントミックスによる空き店舗対策事業や市場再生事業等が求められているほか、国道拡幅等による関係者のコンセンサス形成や持続可能なまちづくり会社設立へ向けた支援なども課題となっている。これらの課題解決や事業展開にあたって、コーディネーターとしての中心的な役割を果たすタウンマネージャーを中心市街地活性化協議会に配置し、活性化事業の円滑な推進を図る必要がある。</p>	<p>助金</p> <p><u>②中心市街地魅力発掘・創造支援事業費補助金（専門人材活用支援事業）</u></p> <p>○実施時期 <u>①H24</u> <u>②H25～H26</u></p>		<p>○内容 中心市街地活性化協議会にタウンマネージャーを配置し、関係機関との意見調整や商店街等への支援、まちの担い手育成支援等を実施</p> <p>○実施時期 H24～</p>		<p>をはじめ、中心市街地商店街等への支援、まちづくり会社の設立支援、テナントミックスやエリアマネジメント等の調査研究、人材育成等を実施し、中心市街地活性化協議会を中心とした活性化事業の円滑な推進を図るための事業として位置づけている。</p> <p>○必要性 中心市街地においては、様々な主体が中心となって活性化事業を展開し、賑わい創出を図っているところである。今後は更に効果的な賑わいの創出を図るため、テナントミックスによる空き店舗対策事業や市場再生事業等が求められているほか、国道拡幅等による関係者のコンセンサス形成や持続可能なまちづくり会社設立へ向けた支援なども課題となっている。これらの課題解決や事業展開にあたって、コーディネーターとしての中心的な役割を果たすタウンマネージャーを中心市街地活性化協議会に配置し、活性化事業の円滑な推進を図る必要がある。</p>	<p>金</p> <p>○実施時期 H24～H26</p>	
<p>○事業名 中心市街地情報発信支援事業（コザインフォメーションセンター）</p> <p>○内容 観光案内所及びポータルサイト「コザインフォメーションセンター」による地域情報の収集および発信</p> <p>○実施時期 H21～</p>	<p>沖縄市・沖縄市観光協会</p>	<p>○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用し効果的な情報発信と商店街の連携強化によりコミュニティの再生を図っていくことで、コザという地域の持つ魅力を積極的にアピールし、沖縄県内および全国からコザへと新たな人の流れを呼び起こすための事業として位置づけられている。</p> <p>○必要性 公的機関で実現が難しい分野のフォローおよび地域通り会に対する協力などを通して、まちの魅力を底上げし、歴史・文化情報も含めて発信することでコザを沖縄の文化拠点とすることを</p>	<p>○支援措置</p> <p><u>①ふるさと雇用再生特別交付金事業</u></p> <p><u>②社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（コザ地区）と一体の効果促進事業）</u></p> <p>○実施時期 <u>①H21～H23</u> <u>②H24</u></p>		<p><u>(3) から移設</u></p>				

であり、中心市街地の賑わい創出及び商業の活性化を図るために必要である。

(2) ②略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 音楽によるまちづくり広報支援事業 (Musicinfo team) (略)	(略)	(略)	(略)	
<u>(2) ①へ移設</u>				
○事業名 エイサー資源活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地事業活性化推進体制支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地循環コミュニティバス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

(2) ②略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 音楽によるまちづくり広報支援事業 (Musicinfo team) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地情報発信支援事業 (コザインフォメーションセンター) ○内容 観光案内所及びポータルサイト「コザインフォメーションセンター」による地域情報の収集および発信 ○実施時期 H21～ H23	沖縄市・沖縄市観光協会	○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気を資源として積極的に活用し効果的な情報発信と商店街の連携強化によりコミュニティの再生を図っていくことで、コザという地域の持つ魅力を積極的にアピールし、沖縄県内および全国からコザへと新たな人の流れを呼び起こすための事業として位置付けられている。 ○必要性 公的機関で実現が難しい分野のフォローおよび地域通り会に対する協力などを通して、まちの魅力を底上げし、歴史・文化情報も含めて発信することでコザを沖縄の文化拠点とすることを目指すものであり、にぎわいづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 ふるさと雇用再生特別交付金事業 ○実施時期 H21～H23	
○事業名 エイサー資源活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地事業活性化推進体制支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地循環コミュニティバス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 沖縄市地域おこし協力隊事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 沖縄市地域おこし協力隊事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 <u>国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ推進事業</u>	沖縄市・キジムナーフェスタ実行委員会	○位置付け こどもを核とした施策を展開し、こども文化を発信するとともに国際文化観光都市の未来を担う人材育成に向けた活用・実践の場としての事業として位置付けている。	○支援措置 ①優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業 ② <u>沖縄振興特別推進市町村交付金</u> ③ <u>地域発・文化芸術相応発信イニシアチブ事業</u>		○事業名 自主文化事業(キジムナーフェスタ)	沖縄市・キジムナーフェスタ実行委員会	○位置付け こどもを核とした施策を展開し、こども文化を発信するとともに国際文化観光都市の未来を担う人材育成に向けた活用・実践の場としての事業として位置付けている。	○支援措置 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業	○実施時期 H23～
○内容 「創る・観る・育てる」を三本の柱として事業を展開		○必要性 「創る・観る・育てる」を三本の柱として、国際児童・青少年演劇フェスティバル沖縄(キジムナーフェスタ)を行うものであり、文化活動を通じた人づくりを実現する上で必要である。	○実施時期 ①H23～H24 ②H24～H26 ③H25～H26		○内容 「創る・観る・育てる」を三本の柱として事業を展開		○必要性 「創る・観る・育てる」を三本の柱として、国際児童・青少年演劇フェスティバル沖縄(キジムナーフェスタ)を行うものであり、文化活動を通じた人づくりを実現する上で必要である。		
○実施時期 H17～					○実施時期 H18～				
○事業名 自主文化事業	沖縄市	○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用することなどにより市民一人ひとりが、特に次世代を担う子どもたちが国際文化観光都市の未来の担い手であるという自覚を持ち、主体的に文化活動に参加する環境(活用・実践の場を伴う人材育成)を作るための事業として位置付けている。	○支援措置 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業		○事業名 自主文化事業(若手芸能公演、三線・演劇・曲作りワークショップ)	沖縄市	○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用することなどにより市民一人ひとりが、特に次世代を担う子どもたちが国際文化観光都市の未来の担い手であるという自覚を持ち、主体的に文化活動に参加する環境(活用・実践の場を伴う人材育成)を作るための事業として位置付けている。	○支援措置 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業	○実施時期 H23～
○内容 「創る・観る・育てる」を柱とした <u>演劇ワークショップ</u> 、 <u>吹奏楽フェスタ</u> 、 <u>市民ミュージカル</u> 等の文化事業を実施		○必要性 「創る・観る・育てる」を三本の柱として、 <u>演劇ワークショップ</u> 、 <u>吹奏楽フェスタ</u> その他文化事業を行うものであり、文化活動を通じた人づくりを実現する上で必要である。	○実施時期 H23～		○内容 創る・観る・育てる」を柱とした <u>若手芸能公演</u> や <u>三線</u> ワークショップ等の文化事業を実施		○必要性 「創る・観る・育てる」を三本の柱として、 <u>若手芸能公演</u> や <u>三線</u> 等ワークショップ、その他文化事業を行うものであり、文化活動を通じた人づくりを実現する上で必要である。		
○実施時期 S61～					○実施時期 S61～				
○事業名 地域資源活用型人材育成事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 地域資源活用型人材育成事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 パークアベニュー・リノベーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 パークアベニュー・リノベーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 コザマップ事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 コザマップ事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 まちづくりフェスタ事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 まちづくりフェスタ事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
<u>(2) ①へ移設</u>					○事業名 中心市街地市民活動交流推進事業 ○内容 コミュニティ再生のための交流広場の設置を行う ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地においてNPO等の市民活動の活動情報の提供、商店街等におけるコミュニティの再生を目的として「市民活動交流ひろば」を設置する。 ○必要性 市民活動を積極的に支援するとともにNPO間の連携及び市民へのNPOの情報を積極的に発信することにより、行政・市民・市民団体が協働によるまちづくりを推進し、中心市街地の活性化に寄与する事業として必要である。	○支援措置 緊急雇用創出事業（重点分野） ○実施時期 H23	
<u>(2) ①へ移設</u>					○事業名 クリエイター支援事業 ○内容 胡屋地区の空き店舗を活用したアーティスト、クリエイターの起業家を集積させる事業 ○実施時期 H22～ H23	沖縄市	○位置付け 胡屋地区にある空き店舗の解消策としてアーティスト・クリエイターの起業家を集積させることにより、人材の育成や商品開発、プロデュース、マネージメントを行うことで新たな産業育成を行うための事業として位置付けている。 ○必要性 新たな産業育成を行うとともに人材発掘や人材育成を進めることにより中心市街地の空き店舗の解消と商店街の新たな魅力づくりとして必要な事業である。	○支援措置 緊急雇用創出事業（重点分野） ○実施時期 H22～H23	
○事業名 中心市街地市場再生支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 中心市街地市場再生支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
<u>○事業名</u> <u>商店街スポーツイベント等連携促進事業</u>	<u>沖縄市</u>	<u>○位置づけ</u> <u>商店街等とスポーツイベントとの連携を促進し、地域への波及効果を創出する仕組みを構築す</u>	<u>○支援措置</u> <u>沖縄振興特別推進市町村交付金</u>		<u>新規追加</u>				

<p>○内容 中心市街地等で開催されるスポーツイベント等と商店街との連携促進による商店街活性化を図る事業</p> <p>○実施時期 H25</p>		<p>ることで、観光振興による商店街等の活性化を図るため、市内で開催されるスポーツイベントに訪れる観光客等を商店街等に誘導・回遊させるための調査・実証業務を行う事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 コザ運動公園の体育施設等が改修されたことで、一般の利用客に加えてスポーツイベントが盛んに開催されており、広域から観光客が訪れる集客施設としても機能していることから、当該スポーツイベントと商店街等の連携を促進し、地域への波及効果を創出することで、観光振興による商店街等の活性化を図るために必要である。</p>	<p>○実施時期 H25</p>						
<p>○事業名 音楽観光誘客事業</p> <p>○内容 市内のライブハウスを活用した誘客事業</p> <p>○実施時期 H24～</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置づけ まち全体をステージと見立て、観光資源であるライブハウスや民謡クラブを活用し、週末だけではなく平日も常時2か所以上でライブ演奏が楽しめる環境を創出し、市内外からの誘客を図る。</p> <p>○必要性 「音楽のまち」として、市内に多数あるライブハウスや民謡クラブの演奏が常時楽しめることで、中心市街地における誘客効果や地域活性化に寄与でき必要がある。</p>	<p>○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金</p> <p>○実施時期 H24～H26</p>		<p>新規追加</p>				

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 音楽によるまちづくり事業</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置づけ ミュージックタウン音市場を拠点に、当該施設の設置目的を達成するため、<u>音楽ライブの開催</u>によ</p>		

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 音楽によるまちづくり事業</p> <p>○内容</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置づけ ミュージックタウン音市場を拠点に、当該施設の設置目的を達成するため、<u>ライブエンターテイン</u></p>		

<p>○内容 音楽を活用した「賑わい創出」「人材育成」「産業支援」を行うことで中心市街地の活性化に寄与する。</p> <p>○実施時期 H19～</p>		<p>る賑わいの創出、イベント技術・製作スタッフ育成講座等による人材育成、<u>ライブエンターテインメントの創出やアーティストをサポートするインターネット音楽番組の配信など産業創出支援のための自主事業を展開する。</u>これらにより、音楽によるまちづくりを推進する事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 音楽を活用した<u>賑わいや人材育成、産業創出支援</u>を図ることは、<u>音楽によるまちづくりを実現するために必要</u>である。</p>		<p><u>産業の発掘と商品化に向けた支援を行う</u></p> <p>○実施時期 H19～</p>	<p><u>ネット創出事業</u>による賑わいの創出、イベント技術・製作スタッフ育成講座等による人材育成、<u>全国初のパブリックレベルであるコンピCD「A-sign」リリースによる産業創出支援</u>のための自主事業を展開する。これらにより、音楽によるまちづくりを推進する事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 音楽を活用した産業創出支援を図る<u>ために、今後の産業の可能性等に関する実証実験や社会需要調査等を行うために必要</u>である。</p>	
<p>○事業名 沖縄国際アジア音楽祭推進事業</p> <p>○内容 同音楽祭と連携した音楽イベントの開催</p> <p>○実施時期 H22～</p>	<p>NPO法人 コザまち社 中</p>	<p>○位置づけ アジア各国との文化交流、沖縄産音楽の国内外への発信、音楽を活用した観光の推進を目的に、国やジャンルを越え、多くのミュージシャンやミュージックファンが集う音楽祭、「沖縄国際アジア音楽祭 musix2010」が初開催されることから、同音楽祭の開催に併せたイベント事業を展開し、まちなぎわい創出と観光実の誘致を図るための事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 ミュージックタウン音市場にて展開される沖縄国際アジア音楽祭を盛り上げていくため、<u>関連音楽イベント等</u>を同時開催することで音楽によるにぎわい創出と観光客の誘致を図るとともにアジア各国へ「音楽の街沖縄市」を国内外にPRしていく上で必要である。</p>		<p>○事業名 沖縄国際アジア音楽祭推進事業</p> <p>○内容 同音楽祭と連携した音楽イベントの開催</p> <p>○実施時期 H22～</p>	<p>NPO法人 コザまち社 中</p> <p>○位置づけ アジア各国との文化交流、沖縄産音楽の国内外への発信、音楽を活用した観光の推進を目的に、国やジャンルを越え、多くのミュージシャンやミュージックファンが集う音楽祭、「沖縄国際アジア音楽祭 musix2010」が初開催されることから、同音楽祭の開催に併せたイベント事業を展開し、まちなぎわい創出と観光実の誘致を図るための事業として位置付けている。</p> <p>○必要性 ミュージックタウン音市場にて展開される沖縄国際アジア音楽祭を盛り上げていくため、<u>音のページェント等</u>を同時開催するとともに、<u>市民会館等においても自主イベントを実施</u>することで音楽によるにぎわい創出と観光客の誘致を図るとともにアジア各国へ「音楽の街沖縄市」を国内外にPRしていく上で必要である。</p>	
<p>○事業名 モグコザ準備審 (略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>		<p>○事業名 モグコザ準備審 (略)</p>	<p>(略)</p>	
<p>○事業名 コザ歌舞団芸能公演事業</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>		<p>○事業名 コザ歌舞団芸能公演事業</p>	<p>(略)</p>	

(略)				
○事業名 こどもの国フェスティバル (略)	(略)	(略)		
○事業名 I T人材育成事業 (略)	(略)	(略)		

(略)				
○事業名 こどもの国フェスティバル (略)	(略)	(略)		
○事業名 I T人材育成事業 (略)	(略)	(略)		

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 駐車場誘導整備事業 ○内容 駐車場に関する情報発信・案内板等の整備 ○実施時期 H23～ H24	沖縄市	○位置付け 駐車場に関する情報発信・案内板等を整備することにより、まちの効果的な回遊性の確保を図るための事業として位置付けている。 ○必要性 既存駐車場の利用向上を目的に駐車場配置案内板や矢印案内板を設置し、来街者が利用しやすい駐車場案内を行うことで、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（ <u>コリンザ地区</u> ）と一体の効果促進事業） ○実施時期 H23～ H24	
○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業 【*再掲】 ○内容 ミュージックタウンとこどもの国、コザ運動公園の回遊性を高めるための循環バス事業 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地の中心拠点となる胡屋地区において、コザ運動公園、市民会館、こどもの国及びミュージックタウンを結ぶ交通機能として、循環バス有料化・無料化および運行主体の検討を含めた実証実験を行い、中心部の回遊性を高める事業として位置付ける。 ○必要性 循環バスには、沖縄市の中心地の飲食店やライブハウスなどの情報提供及びこどもの国の琉球弧の動物の資料展示やエイサーパナーの展示など本市の持つ地域文化・芸能等の魅力を発信し、来街者・市民に対する情報発信機能と中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（ <u>コリンザ地区</u> ）と一体の効果促進事業） ○実施時期 H23～H26	

- (2) ②略
(3) 略
(4) 略

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 駐車場誘導整備事業 ○内容 駐車場に関する情報発信・案内板等の整備 ○実施時期 H23～ H25	沖縄市	○位置付け 駐車場に関する情報発信・案内板等を整備することにより、まちの効果的な回遊性の確保を図るための事業として位置付けている。 ○必要性 既存駐車場の利用向上を目的に駐車場配置案内板や矢印案内板を設置し、来街者が利用しやすい駐車場案内を行うことで、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業と一体の効果促進事業） ○実施時期 H23～ H25	
○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業 【*再掲】 ○内容 ミュージックタウンとこどもの国、コザ運動公園の回遊性を高めるための循環バス事業 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地の中心拠点となる胡屋地区において、コザ運動公園、市民会館、こどもの国及びミュージックタウンを結ぶ交通機能として、循環バス有料化・無料化および運行主体の検討を含めた実証実験を行い、中心部の回遊性を高める事業として位置付ける。 ○必要性 循環バスには、沖縄市の中心地の飲食店やライブハウスなどの情報提供及びこどもの国の琉球弧の動物の資料展示やエイサーパナーの展示など本市の持つ地域文化・芸能等の魅力を発信し、来街者・市民に対する情報発信機能と中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業と一体の効果促進事業） ○実施時期 H23～H26	

- (2) ②略
(3) 略
(4) 略

変更後



